

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和3年12月 日

事業所名: こども発達さぼーとセンターるぼろ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に対応したスペースは十分満たしています。活動やグループの状態に応じて棚、机等配置を変えるなどして使いやすいスペースの工夫をしています。	“はい 28 どちらともいえない いいえ わからない”	
	2 職員の適切な配置	1つのグループに3名の担当職員を配置しながら活動内容等に応じて増員しています。	“はい 25 どちらともいえない いいえ わからない 3”	今後も子供たちの状況や活動内容に応じて、工夫し対応していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	必要に応じて絵カードでスケジュールを提示したり、手順を写真で提示したりしています。また、身の回りの整頓がしやすいように個々のロッカーがあります。	“はい 27 どちらともいえない いいえ わからない 1”	それぞれの特性に応じて丁寧に支援していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、整理整頓をし、消毒清掃を行っています。活動中も喚起を徹底しています。	“はい 28 どちらともいえない いいえ わからない”	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	各担当者がご本人の様子や保護者からの聞き取りを行いながら支援計画の作成を行っています。	“はい 27 どちらともいえない 1 いいえ わからない”	希望すれば個別療育をたくさんできるようにしてほしい。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別療育を実施している児は個別療育の担当者にも意見を求めている等、総合的に支援計画の作成を行っています。	“はい 26 どちらともいえない 2 いいえ わからない”	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画の中で専門用語を少なくし、できるだけ具体例を挙げるなどしてわかりやす説明や活動ができるようにしています。	“はい 27 どちらともいえない 1 いいえ わからない”	
	4 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	必要に応じて活動のある程度、固定化して定着を図っていることもあります。子どもたちが活動計画を立て選択し、実行することができるよう支援をするようにもしています。	“はい 25 どちらともいえない 3 いいえ わからない”	内容によっては難しいと思う時がある。コミュニケーションが難しいので自分の意見が伝わっているのか不安。
	5 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	小学校の担任の先生が見学にきたり、担当者が小学校に訪問したりして子どもの状態や情報を共有を行っています。また、トライアングル会議に積極的に出席しています。	“はい 25 どちらともいえない 4 いいえ 4 わからない 12”	各機関との連携や情報共有が強化できるように取り組んでいきます。
保護者への説明・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書で説明をしています。変更時には変更内容をお伝えしています。療育終了後に書面に支援内容をお伝えしています。	“はい 27 どちらともいえない 1 いいえ わからない”	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画を実際に保護者の方と読みながら内容の確認を行っています。	“はい 28 どちらともいえない いいえ わからない”	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	コロナ禍の為、今年度は実施できていません。	“はい 20 どちらともいえない 1 いいえ 2 わからない 5”	コロナ禍で難しいと思う。講座ができないのは残念です。状況に応じてオンラインで取り組んでくれるとうれしい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	本年度は療育終了後に書面に支援内容をお伝えしています。自宅で様子等、伝えて頂くようにしています。	“はい 27 どちらともいえない 1 いいえ わからない”	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方から相談があったときには面談の時間を設定し、個別でお話をさせていただきます。	“はい 26 どちらともいえない 1 いいえ 1 わからない”	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会を設けていません。親講座の時に保護者同士で話をする機会を作っていますが、今年度はコロナ禍のため親講座を実施できていません。	“はい 17 どちらともいえない 2 いいえ 2 わからない 7”	現状で対応できていませんが、今後は様々な方法で取り組んでいけるように考えていきたいと思っています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	重要事項説明書に記載しており、契約時に説明をしています。苦情があったときには保護者と面談を行ない対応しています。	“はい 17 どちらともいえない いいえ わからない 7”	今後も迅速に対応していけるように丁寧に説明を行っていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	療育終了後に書面に支援内容をお伝えしています。子どもに対しては必要に応じてカードやホワイトボードを使用してスケジュールを提示しています。	“はい 21 どちらともいえない 1 いいえ わからない 2”	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月るぼろ便りで予定や各グループの活動紹介、報告などを行っています。	“はい 23 どちらともいえない いいえ 1 わからない”	自分から予定を言えないので前もってメールで知らせてほしい。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報の取り扱いについて説明し了承を得たうえで同意書にサインを頂いています。職員の意識向上にも気を付けています。	“はい 21 どちらともいえない いいえ わからない 3”	今年度は書面での情報提供になりましたが、発信方法に関しては今後も検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	はおとの森こども園と一緒にマニュアルを作成し、重要事項説明の中でお知らせしています。各マニュアルに沿って、定期的に研修を行っています。	“はい 20 どちらともいえない 1 いいえ わからない 3”		
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎月1回、施設全体で様々な場面を想定し訓練を実施しています。放課後ディサービスの時間に実施することは少ないですが、職員はスムーズに対応できるように訓練を行っています。	“はい 13 どちらともいえない 1 いいえ 1 わからない 9”	施設全体でしていると思う。方デイの子がしているのかは忘れた。先生方はしっかりしていると思う。日常の方デイでやっているか、よくわからない。	職員は訓練の実施ができていますが、利用曜日によっては参加できていない子ども達もいる為、実施方法を工夫し取り組んでいきます。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしていますか		“はい 24 どちらともいえない いいえ わからない”	5週目などお休みだと怒るぐらい楽しみにしている。	今後も、季節毎や様々な環境に合わせた活動ができ、子ども達が主体的に取り組めるように対応していきます。
	2 事業所の支援に満足していますか		“はい 23 どちらともいえない 1 いいえ わからない”	活動時間がもう少し長くしてもらえたらと思う。	